



今年のインカレショート開催場所である滋賀県高島郡高島町。今回は、そんな高島町およびその周辺地域の観光名所をお伝えします。

・ガリバー青少年旅行村

J R近江高島駅から鴨川に沿って登ること約13km、比良山系の武奈ヶ岳(1214.4m)北部に広がる緑豊かなレクリエーション施設。ガリバーハウスを中心とした施設で、「大人の国」「小人の国」「強者の国」「博識の国」「遊戯の国」の5つの国から構成されている。「大人の国」「小人の国」には、自然景観を生かしたキャビンをはじめ、バンガローなどが点在している。また、「博識の国」には星の観察ができるガリバー天文台、「遊戯の国」には子どもから大人まで自由に遊びを作り出すことができる遊具がある。また、「メルヘンハウス」では、花と緑の博覧会に出品された「ミクルのくに」というパビリオンの一部が再現され、ミニチュアのヨーロッパの町並みが人気を集めている。このほか、旅行村のシンボルとして高さ7mの銅製ガリバー像やキャンプ場などがあり、おとぎの国さながらのようである。

高島町鹿ヶ瀬 987-1 / 0740-37-0744 / J R近江高島駅から江若バス鹿ヶ瀬道下車、徒歩50分  
土、日、祝日および夏休み期間中はガリバー旅行村行バス運行(4~11月)

駐車場 普通200台 / 申込み問合せ 0740-36-2001

・高島町歴史民俗資料館

鴨稲荷山古墳の近くにある2階建の建物が高島町歴史民俗資料館。この資料館には、鴨遺跡から出土した副葬品などの埋葬品が展示されているほか、実際に使われていた民具やパネルの展示によって、高島郡の民俗や歴史がわかりやすく紹介されている。

開館時間 午前9時~午後4時30分まで 土曜日は午前12時まで 休館日 毎週月曜日と祝祭日 年末年始(12月27日~1月5日)

高島町鴨 2239 / 0740-36-1553 / J R近江高島駅からタクシーで5分

・萩の浜・四高桜

J R近江高島駅の北東約1kmにあり、遠浅の浜と松林に恵まれた琵琶湖有数の水泳場である。満々と水を湛えた湖水は、穏やかで澄んでおり、遠くには伊吹・鈴鹿山系が望める。夏のシーズンには水泳やキャンプ場として、京阪神から多くの人々が訪れる。この萩の浜水泳場の手前の一角に、四高桜という高さ3mほどの石碑がある。これは、昭和16年4月6日、旧制第四高等学校(現在の金沢大学)のボート部員が萩の浜沖で遭難死したのを悼んで建てられた慰霊碑である。「遠くかすむは彦根城 波にくれゆく竹生島 三井の晩鐘音たえて なにすすりなく浜千鳥」の歌詞で有名な琵琶湖哀歌は、この時に作られた歌である。

問合せ / 0740-36-0185 (高島町観光協会)

J R近江高島駅から徒歩20分 / 駐車場 普通100台

・白鬚神社

J R近江高島駅の南約2kmにある神社。湖中に朱塗りの大鳥居があり、国道161号線をはさんで社殿が立つ。「白鬚さん」「明神さん」の名で広く親しまれ、また、「近江の巖島」とも呼ばれている。社名のとおり、延命長寿・長生きの神様として知られ、また、縁結び・子授け・開運招福・学業成就・交通安全・航海安全など、人の営みごと、業ごとすべての導きの神でもある。祭神は猿田彦命。創建1900年、近江最古といわれる歴史を誇り、現在の社殿は豊臣秀吉の遺命によって、その子秀頼が片桐且元を奉行として造営したものである。本殿は正方形の明解な平面で、明治時代の拝殿再建の際、本殿に接続させたために現在のような複雑な屋根形式になっている。水平線上に浮かぶ沖島を背景に、湖中の鳥居を通して漁船が行きかう風景が美しい。また、9月5、6日の例大祭には、京都・大阪を始め全国から多くの参拝者がある。また境内には、明星派の歌人である与謝野鉄幹・晶子夫妻が神社を訪れた時に詠んだ歌を刻んだ歌碑がある。<重文>本殿

高島町鶴川 215 / 0740-36-1555 / J R近江高島駅からタクシーで5分 / 駐車場 普通50台

・鶴川四十八躰石仏群

白鬚浜付近で国道161号線を旧西近江路に折れ北進すると、草深い山中の墓地に、花崗岩石

で作られた高さ 1.6m の阿弥陀如来像群が見られる。この石仏群は、室町時代後期に観音寺城(現安土町)城主の佐々木六角義賢が亡き母の菩提を弔うため、観音寺から見てちょうど対岸にあたる鵜川に建立したものだ。東を向いて静かに並んで座っている石仏は、大きさも少しずつ異なり、慈愛に満ちた顔・あどけない顔・ユーモラスな顔など、姿もそれぞれ異なっている。現在、鵜川に 33 躰が、大津市坂本の慈眼堂に 13 躰が、それぞれ安置されており、残り 2 躰は行方知れずになっている。

問合せ / 0740-36-0185 (高島町観光協会) / JR 近江高島駅からタクシーで 5 分

#### ・びわ湖こどもの国

平成 4 年(1992)7月に安曇川の河口、琵琶湖畔にオープンした。「琵琶湖」「水」「風」をテーマに、利用者自らが遊びを創り出すというユニークな施設。宿泊、研修施設がある虹の家、いろいろな遊びができる発見の池、冒険水路、木製遊具、創造の丘が整備され自由な遊びを展開できる。またキャンプ場も整備され、琵琶湖畔でキャンプ、野外活動を楽しむことができる。

安曇川町北船木 2981 / 0740-34-1392

JR 安曇川駅からタクシー 15 分 / 駐車場 普通 197 台、大型 12 台

#### ・近江聖人中江藤樹記念館

江戸時代初期の儒学者で日本陽明学の祖といわれた中江藤樹(1608~48)の遺品を展示する記念館。資料も豊富なので、中江藤樹の研究に関するメッカといわれる。入口から中に入ると陶板のレリーフが目に入る。これは藤樹神社に伝わる「藤樹先生御絵伝」を複製したもので、9歳の中江藤樹が祖父と米子へ旅立つ姿を描いている。館内は 2 展示室・講義室・図書館・収蔵庫に分かれている。第 1 展示室は安曇川の歴史と文化に関する資料が、第 2 展示室に近江聖人中江藤樹に関する資料や遺品が展示されている。また、図書館では中江藤樹に関する資料だけでなく、陽明学や藤樹学、安曇川の歴史や文化に関する文献などを閲覧することができ、各種講演会やセミナーなどが講義室で開催されている。

安曇川町上小川 69 / 0740-32-0330 / JR 安曇川駅から徒歩 10 分 / 駐車場 普通 45 台

#### ・藤樹書院跡

JR 安曇川駅の南東約 1.2km にある。近江聖人といわれた日本陽明学の祖、中江藤樹(1608~48)の住居跡・講堂跡で、国の史跡に指定されている。この建物は、藤樹の自宅が狭くなったために彼が没する半年前の正保 5 年(1648)に、門弟や村人たちの協力によって完成したものである。明治時代に、現在のように再建されている。内部には、藤樹直筆の「致良知」の書を始め、遺品・遺物が数多く展示されている。また、敷地内には名前の由来にもなった藤樹遺愛の藤の老木がある。中江藤樹は、生涯を通して師につくことがなく、ひたすら独学で、一貫して人間の道を探求し続けた。37 歳で陽明学に出会い、至良知に徹すれば心事一元になることを悟り日本陽明学の始祖といわれた。彼の学統には、熊沢蕃山、澗岡山等がいる。また、大塩平八郎、吉田松陰など異才もいる。史跡・名勝 藤樹書院跡

安曇川町上小川 211 / 0740-32-4156 (藤樹書院)

JR 安曇川駅から徒歩 15 分 / 駐車場 普通 45 台

#### ・比良げんき村

JR 北小松駅から西へ約 1km。楊梅の滝から約 500m の下流に比良げんき村がある。キャンプ場やスポーツなどいろいろに使える多目的広場、アスレチックのほか、周りの山々の自然が観察できる遊歩道が設けられ、町営の野外活動施設として若者に人気がある。

志賀町北小松 1769-3 / 077-594-5005 (志賀町社会教育課)

JR 北小松から徒歩 15 分 / 駐車場 普通 100 台

#### ・星の博物館

JR 北小松駅から西へ約 1km。町立の青少年野外活動施設である「比良げんき村」にある天体学習施設。2 階の天文台には、コンピューターと連動しているモニターで、目的の星を探し出して観測することができる 200mm の屈折望遠鏡がある。そして、この望遠鏡で見える映像が、1 階の研修室のプロジェクターに映し出され、約 40 人が同時に観察することができる。このほか、小型望遠鏡 24 台が用意されている。さらに、プラネタリウムドームや天体に関するビデオソフト、書籍などもあり、昼間も充実した学習ができる。専門家によると、この周辺は天体観測にもっとも邪魔になる地上の光も少なく、気流などの条件もよいので、星の観測には最適と言われている。

志賀町北小松 1769-3 / 077-594-5005 (志賀町民センター)

JR 北小松駅から徒歩 15 分 / 駐車場 普通 10 台

#### ・楊梅の滝

県下一の落差を誇る滝。比良山系東縁の断層崖を侵食しながら、東方の琵琶湖に流れる滝川上流にかかっている。雄滝・薬研滝・雌滝の 3 段に分れ、合計の落差は 76m である。湖上船や JR 湖西線の車内など、かなり遠くからでも眺めることができ、その景観がまるで白布を垂れかけ

たように見えることから「白布の滝」「布引きの滝」という別名もある。命名は、悲劇の將軍足利義輝といわれ、部下のクーデターで近江の国に逃れ、比良・北小松で遊んだときに命名したと伝えられている。楊梅とは、高さ 15m 程度の高木ヤマモモのこと。山中に光る水柱をヤマモモの木に見立てたのか、また、中国江西省に楊梅山という山があり、その故事にちなんだのかはわからないが、いずれにしても、美しく堂々とした名滝である。楊梅の滝へは沢に沿って登るコースと、峠へ登る尾根道コースとがある。後者では、谷へ一気に落下する姿を見ることができる。志賀町北小松 / 077-592-1121 (志賀町役場) / JR 北小松駅から徒歩 20 分 / 駐車場 普通 3 台

・雄松崎 (近江舞子)

比良川河口の北側にあり、東方の琵琶湖中に張り出した弦月状の砂州。北比良の山々を背後に、約 3km にわたって白砂青松が続く眺めは素晴らしく、古くから風光明媚の地として知られている。琵琶湖八景にも、「涼風・雄松崎の白汀」として取り上げられた。深淺が急で、魚が手に取れそうに見える青く澄みきった湖水が、遠くどこまでも広がっている。内湖を抱いて湖に突き出た雄松崎を境に、舞子北浜は北小松まで、また、舞子南浜は北比良まで延びている。美しいだけでなく、夏はウインドサーフィンや水泳などを楽しむ人々で、琵琶湖でもっとも賑わうリゾート地でもある。舞子には本格的なリゾートホテルや民宿などが立ち並び、アクティブな休暇が楽しめる人気の観光地である。

志賀町南小松 / 077-592-1121 (志賀町役場) / JR 近江舞子駅から徒歩 10 分

・小野神社

JR 和迎駅から南約 1.1km のところに小野神社がある。木々が生い茂る静かな雰囲気の中に、社殿が趣のあるたたずまいを見せている。祭神の米餅搗大使主命は、遣隋使として隋の国に赴いた小野妹子の先祖で、孝昭天皇の第 1 皇子である天足彦国押人命の 7 代目の孫にあたり、応神天皇の頃に日本で初めて餅つきをしたと伝えられている。そのため、菓子作りの神様として菓子業者から広く信仰を集めている。同じ境内の中に『令義解』の撰修に参画した小野篁を祀る小野篁神社や平安時代の能書家の一人と伝えられる小野道風を祀る小野道風神社があり、社殿はそれぞれ国の重要文化財に指定されている。社宝の中に、平安時代末に書かれたといわれる大般若経 600 巻と南北朝の年号が墨書されている経箱がある。

<重文> 小野道風神社本殿 小野篁神社本殿

志賀町小野 / 077-592-1121 (志賀町役場) / JR 和迎駅から徒歩 20 分 / 駐車場なし

今、挙げたのはほんの一部です。他にもいっぱいあるので、探してみてください。  
(滋賀県の観光案内のホームページを参考にしました。)

広告募集のお知らせ!

2000 年度インカレショート実行委員会では、「要項 3(プログラム)」、及び「報告書(成績表)」に掲載する広告を募集いたします。

母校の応援、所属クラブの宣伝、地図や大会の宣伝、選手の自分自身の応援、宣伝などなど、オリエンテリングに関する宣伝以外でも、一般の会社・お店等の宣伝など何でもかまいません。

広告の大きさ

- ・ 1/8 ページ (縦 58 ミリ、横 74 ミリ) を 1 コマとして、1、2、4、8 コマ単位
- ・ 2 コマは、縦・横どちらのレイアウトでも OK です。

広告料(要項 3、報告書それぞれについて)

	営利団体	非営利団体
1 コマ(1/8 ページ)	4,000 円	2,000 円
2 コマ(1/4 ページ)	7,000 円	3,500 円
4 コマ(1/2 ページ)	10,000 円	5,000 円
8 コマ(1 ページ)	20,000 円	10,000 円

- ・裏表紙、表紙見返し、裏表紙見返しを希望される方は、問い合わせ先までご相談ください。

問い合わせ先 福井 樹 E-mail: [tatsuki@hat.hi-ho.ne.jp](mailto:tatsuki@hat.hi-ho.ne.jp) TEL: 075-723-1336 (自宅)

(担当 牧田 大太)

ガリバーってなに? → <http://www.orienteering.com/~ics2000/>

